ひくまの：浜松医科大学附属図書館報. No. 42

メタデータ	言語: jpn 出版者: 浜松医科大学附属図書館 公開日: 2018-09-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 浜松医科大学附属図書館 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10271/00003371

浜松医科大学附属図書館報　No. 42　ISSN 0911-7822 Hikumano

ひくまの

Hamamatsu University School of Medicine Library Bulletin　April, 2002
http://www2.hama-med.ac.jp/w3a/toshokan/kanpo/hikumano.html/

目　　次

・オンライン考（最上秀夫）…… 1
・附属図書館 14 年度開館予定日 …… 2
・電子ジャーナルの導入と利用について（目録情報係）…… 3
・図書館からのお知らせ
　・2002 年新規購入・中止雑誌のお知らせ …… 13
　・トピックス　日曜日も開館しています …… 14
　・人事異動 …… 14

オンライン考

生理学第二　**最　上　秀　夫**

現在、基礎科学の研究にコンピュータそしてインターネットはなくてはならないものとなっている。研究者の朝を物語風に追っていくと次のようなくだりから始まるのではなかろうか。“朝、彼は自分のデスクにつくとまずコンピュータのスイッチを入れる。e-mail とジャーナルごとの eTOC（最新ジャーナルの目次、table of content が e-mail で送られてくる。）のチェックをする。興味ある 2，3 の論文を電子ジャーナルのホームページに行き、ダウンロードする。今週は読まないといけない論文が結構多いなと思いながら、これも研究の重要な一部だと自分を納得させ最新論文のホルダーに放り込む。”とこんな具合だ。5，6 年前を考えると大変な様変わりである。一番の変化は、図書館へほとんど足を運ばなくなったことである。今までは、時間のあるときに図書館へ行き、自分の研究に関係ある最新ジャーナルの目次に目を通し必要な論文をコピーして読んでいた。でも、自分がチェックしたい雑誌にいつもお目にかかれるわけではなく、ちょうどタイミング悪く誰かが見ていたりして、あるいは、まだ届いてなくて、また今度にするかということもしばしばあった。普通、これら科学雑誌が航空便でタイムリーに来ることはない。ぜんぜん効率がよくない。ところが、今はオンラインジャーナルさえ充実していれば、自分の机から一歩も動くことなくだいたいことが足りるのである。たとえば、前述の eTOC で見つけた論文があるとすると、そのタイトルの下にあるURLをクリックするだけで目的の論文までジャンプしてダウンロードが可能となる。そして、論文の孫引きも容易に行える。要は、図書館と雑誌社が契約しているかどうかである。この点は、

本学図書館の電子ジャーナルサイトを見れば一目瞭然で、非常に充実している。ひとえに図書館さんの努力の賜物である。欲を言えば、Cell Pressの雑誌とScienceが加わればいうことはないのだが、おそらく年間購読料が高くつくからというのも図書館として購読しない理由の一つだろうか。ちなみにCellを図書館として購読するとオンラインは別途契約、雑誌のみで$899、個人購読ではオンラインのみで$125である。多くの人が目を通すけれど図書館としてオンラインまでついていない雑誌を、各講座で分担して個人購読し図書館に登録するようにできれば、より一層本学図書館の電子ジャーナルサイトは充実すると思うが如何であろうか。このような雑誌の電子ジャーナル化は、当然本学図書館の役割も変えていくことになると思う。医学図書館は医療情報検索の場所であるということに変わりはない。しかし、その対象が図書館まで足を運ばなくてよくなった人から一般市民へと代わり、医学図書館には地域へ医療情報を提供するという新たな役割が付け加わるのであろう。

附属図書館14年度開館予定日

表示が—となっている日は休館です。
土曜日　13：00～17：00
日曜日　9：00～13：00
2月・9月の試験期間中の土・日曜日・祝日　10：00～17：00

2002年

4月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	—	30				

5月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	—	—
—	—	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	—	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	—
—	22	23	24	25	26	—
—	29	30	31			

8月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	—
—	5	6	7	8	9	—
—	12	13	14	15	16	—
—	19	20	21	22	23	—
—	26	27	28	29	30	—

9月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
—	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

10月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	—	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3	—	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	—
24	25	26	27	28	29	30

12月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	—
—	—	24	25	26	—	—
—	—	—				

2003年

1月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			—	—	—	—
—	6	7	8	9	10	11
12	—	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	—	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

電子ジャーナルの導入と利用について

１．浜松医科大学で利用できる電子ジャーナル

図書館では2002年１月から、約2300誌の電子ジャーナルを提供できるようになりました。利用できる電子ジャーナルのうち有料のものは表１のとおりですが、この他に国立情報学研究所が無料トライアル中のOxford University Press社や、冊子講読に付随して利用できる電子ジャーナルがあります。

（表１）2002年度利用できる有料電子ジャーナル

No.	サービス名／出版社等	誌数	内　　容
1	IDEAL/Academic	約170誌	Academic Press社の全電子ジャーナル
2	Science Direct/Elsevier	約950誌	Elsevier社の医学・理学・農学系を中心とした電子ジャーナル
3	Springer-Link/Springer	約430誌	Springer社の全電子ジャーナル
4	Synergy/Blackwell	約330誌	Blackwell社のScience, Technical & Medical Collection
5	ProQuest Medical Library	約220誌	医学・看護学関係のコレクション
6	Natureと姉妹誌	7誌	Nature/Nature biotechnology/Nature cell biology/Nature genetics/Nature immunology/Nature medicine/Nature neuroscience
	合計	約2107誌	－

２．利用方法

電子ジャーナルの利用は、学内であればどこからでもインターネットを使えるパソコンで、図書館ホームページの「電子ジャーナル」から24時間利用できます。ホームページには、出版社別からアクセスする方法と全電子ジャーナルの誌名のアルファベット順一覧からアクセスする方法があります。Natureと姉妹紙および冊子体の講読に付随するものを除いて、全てのタイトルが利用者IDやパスワード無しでご利用できます。

３．電子ジャーナルのメリット

電子ジャーナルの大きなメリットは、学内であればどこからでも24時間利用できることです。また速報性にもすぐれ、冊子が届く前に論文を見ることができる、さらに冊子に収録される前に論文を電子ジャーナル上で公開するサービスも始まっています。また論文の検索方法は、①個別の雑誌の巻号の目次から探す②主題から探す検索機能があり、後者は従来の冊子体の雑誌の電子版を利用するというより電子ジャーナルのデータベースを主題によって探す方法です。さらに、検索やリンク機能は益々便利なものとなりつつあり、Science DirectではMEDLINEと電子ジャーナルのデータベースを同時に検索することができます。リンク機能では、論文の参考文献がリンクによって直接フルテキストを閲覧できるもの、さらに該当論文を引用している論文を調べることができるものもあります。またPubMed（Free Medline）の検索結果から購読している電子ジャーナルにリンクできるものもあります。

４．問題点

電子ジャーナルのメリットは大きいのですが、幾つか問題点もあります。一つは購読費の増加と価格設定です。出版社からの電子ジャーナルの提供は、現時点では表１のように個々のタイトル単位ではなく、全体タイトルや分野別の一括提供がほとんどで、さらに前年度の冊子購読金額を維持することが契約の条件であるものが多く、電子ジャーナル導入のためには雑誌購読費の増加を余儀なくされています。図書館備付外国雑誌は、学術雑誌の価格高騰のため1983年457種をピークに2001年は267種に減少しています。電子ジャーナルの導入により閲覧できる雑誌数は飛躍的に増加しましたが、今後は電子ジャーナルのみ・冊子のみ・双方を購読等、雑誌の蔵書構成の見直しや、共同購読等の推進と地域・国レベルの収集方針の整備が必要となります。このことを実現するためには冊子から切り離した電子ジャーナルの価格設定への転換が必要です。またバックナンバーの利用についても現状では電子ジャーナルの契約を中止するとそのバックナンバーは利用できなくなるものがほとんどで、安定したバックナンバーの提供も課題です。

1. ScienceDirect の利用方法

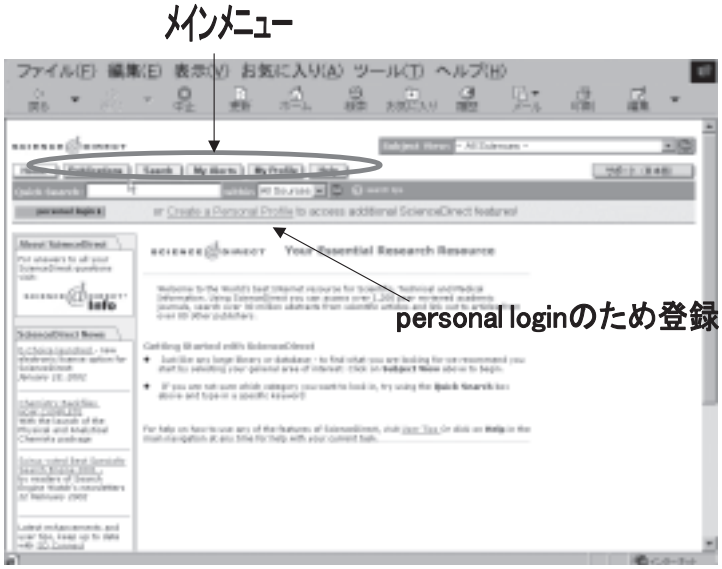
Ⅰ．特徴

1．Elsevier 社の電子ジャーナルで約 950 誌が閲覧可能（過去 4 年＋今年分）
2．閲覧は、雑誌一覧リストからと検索語による Search から
3．Articles in Press（校正中、印刷中の論文を掲載）
4．CrossRef（他社電子ジャーナルと相互リンク）
5．My Alerts（登録した雑誌の最新号、指定した論文が他の論文に引用時、登録した検索式の論文を通知）
6．パーソナルログイン（検索式の保存、Alerts の登録等）
7．利用法は契約機関の IP アドレスの登録により、利用者 ID やパスワードは不要
8．統計は月単位で配信
9．サブコンソーシアム＋サブジェクトコレクション契約（参加館の全購読誌の EJ ＋主題別 EJ）

Ⅱ．利用方法

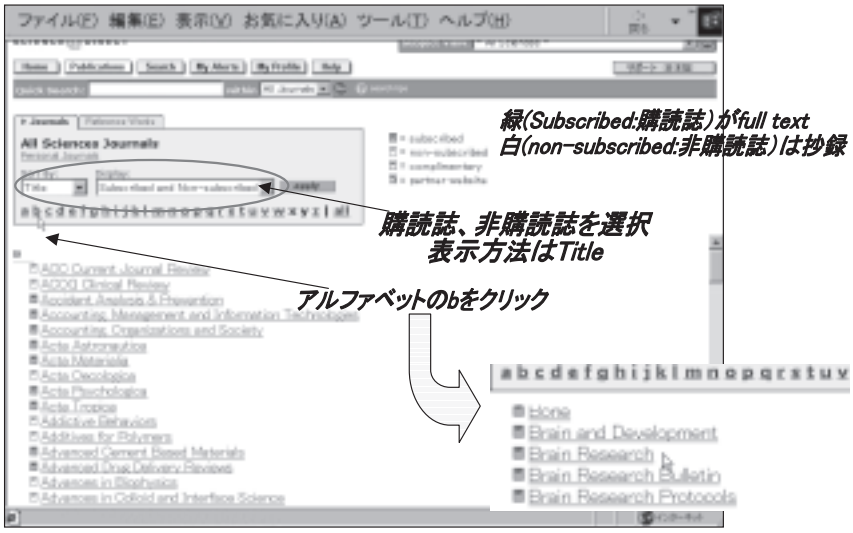
1．1．メインメニュー

図書館ホームページの「電子ジャーナル」のページからアクセスできます。ScienceDirect をクリックしてください。下図の ScienceDirect のトップページにアクセスします。



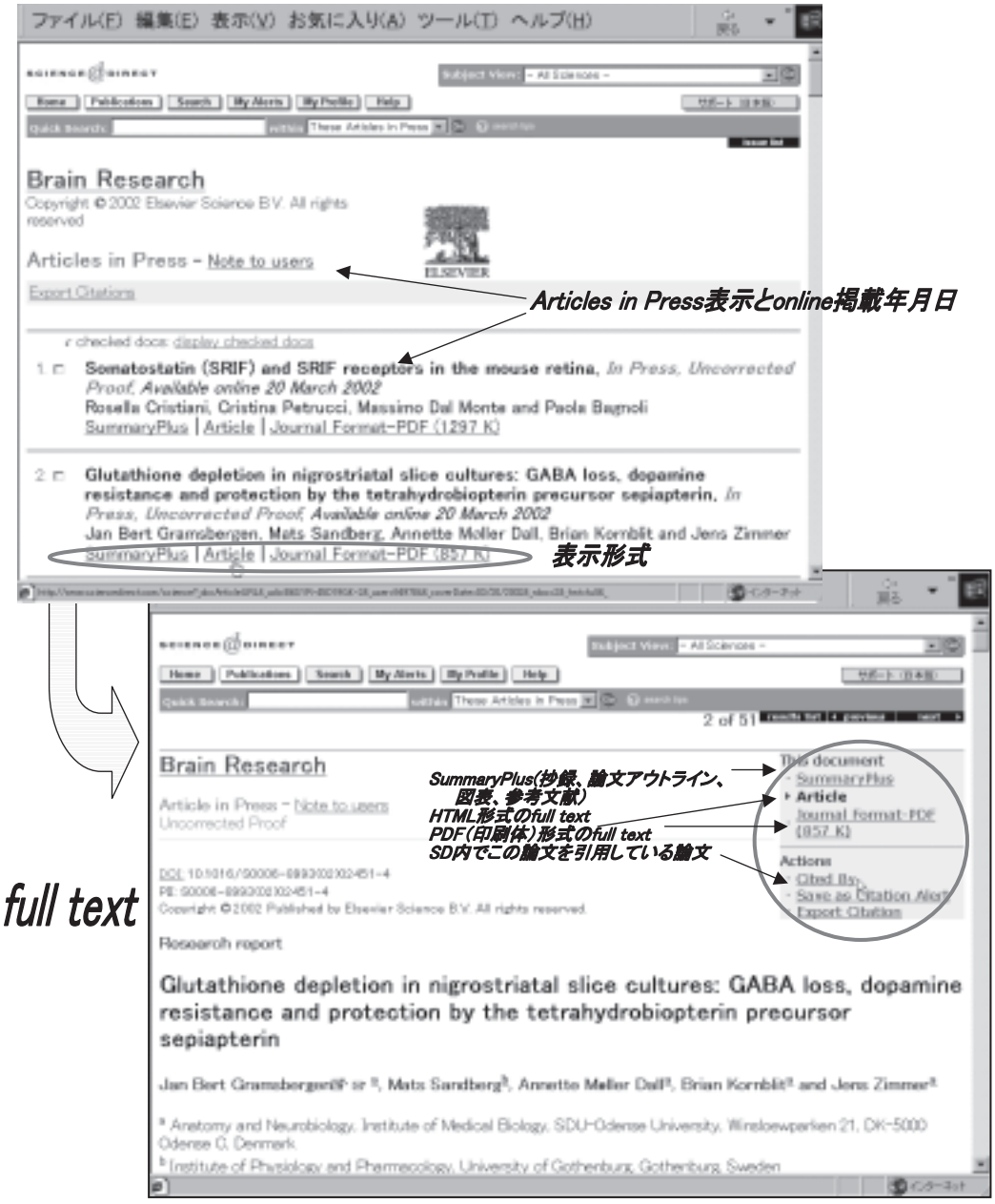
1．2．Publications から探す

メインメニューの Publications をクリックしてください。雑誌名から検索できます。



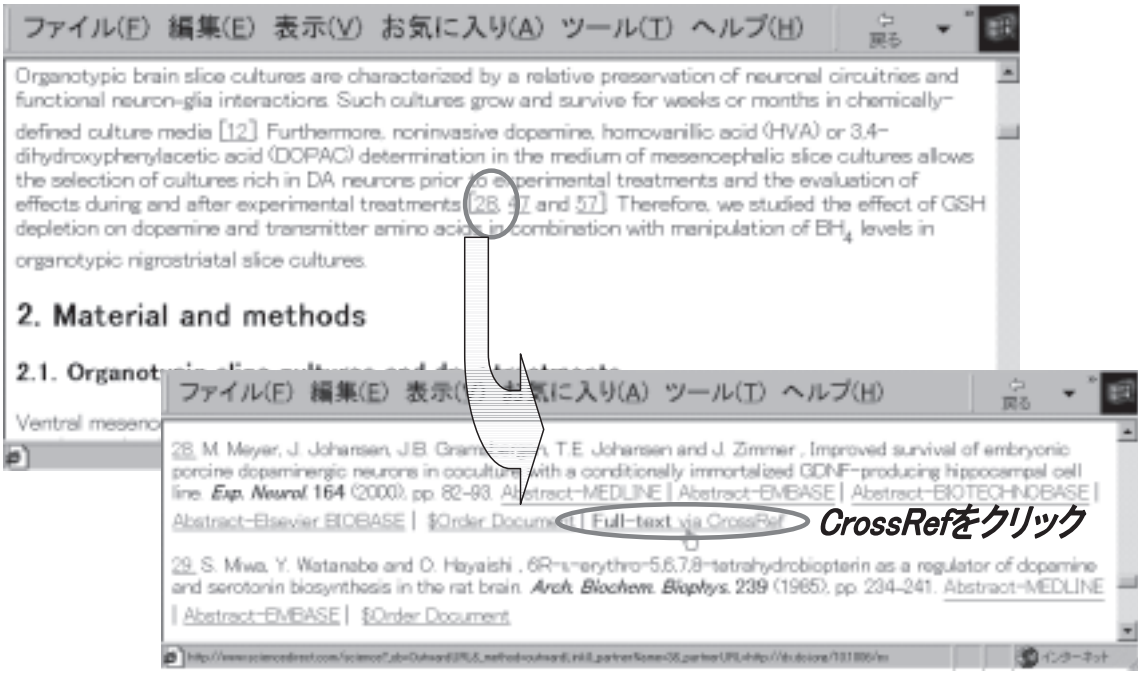
1．3．巻号一覧から選択する

1．4．Articles in Press 論文を見る



1．5．CrossRef

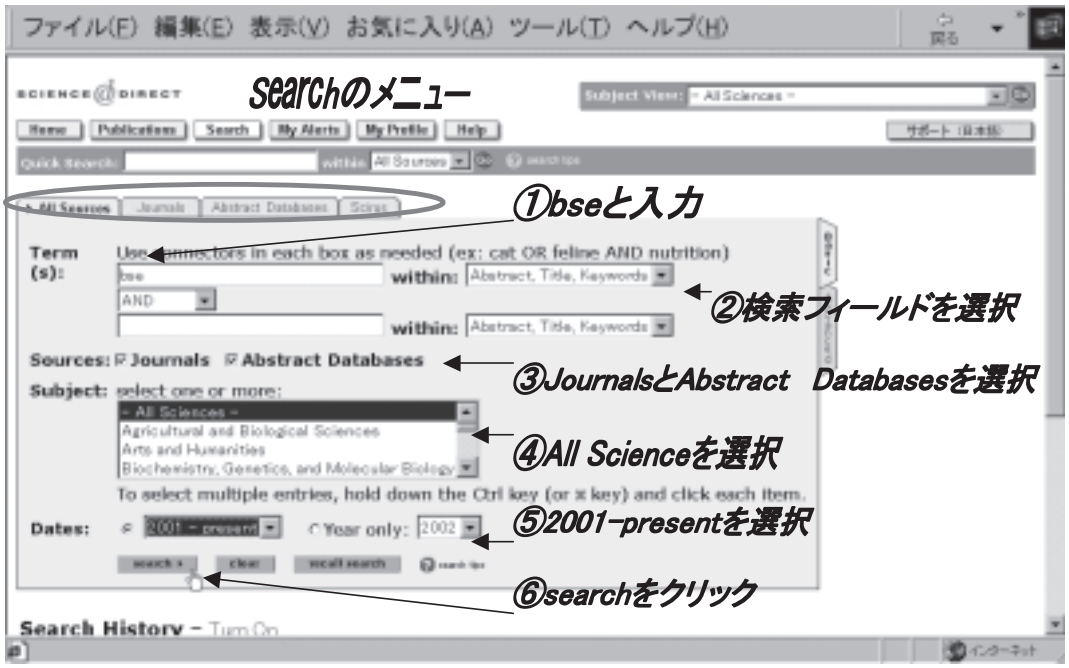
参考文献リストから CrossRef で参考文献の full text が閲覧できるものがあります。

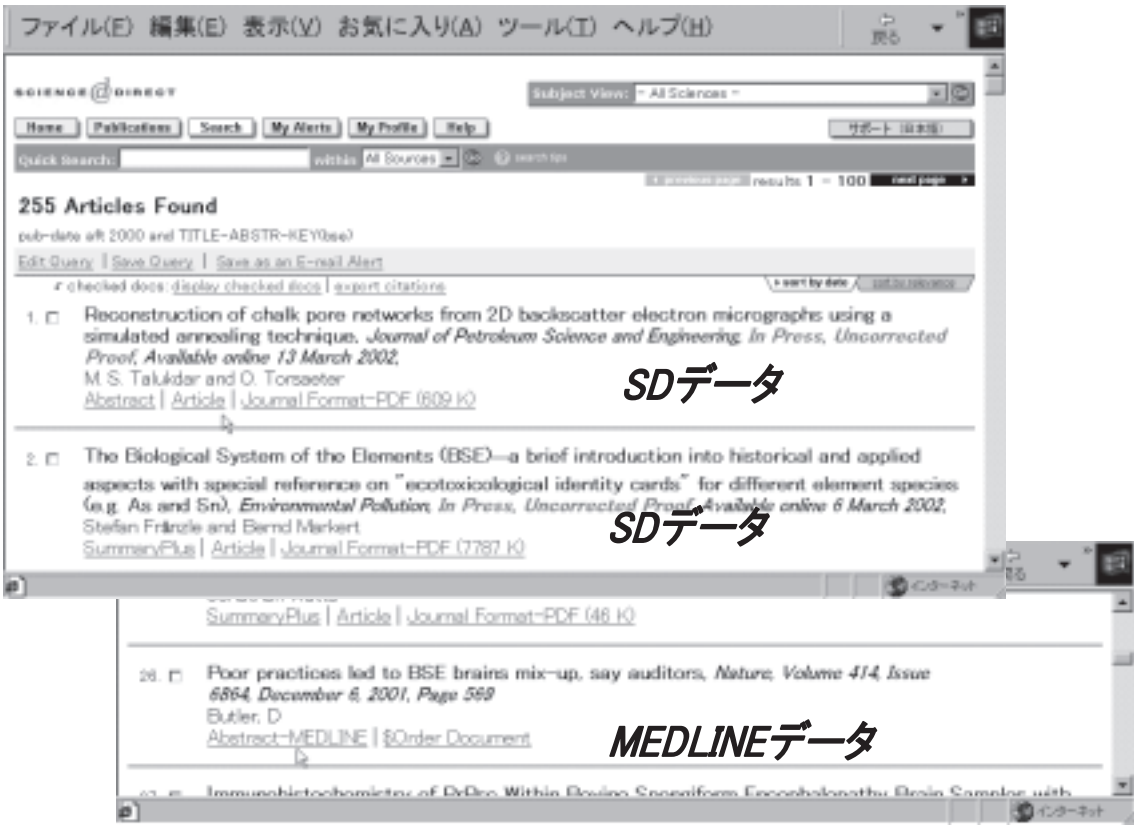


1．6．PDF 形式で印刷する

表示形式の PDF をクリックすると印刷体と同じイメージで印刷できます。

1．7．Search 画面からの検索

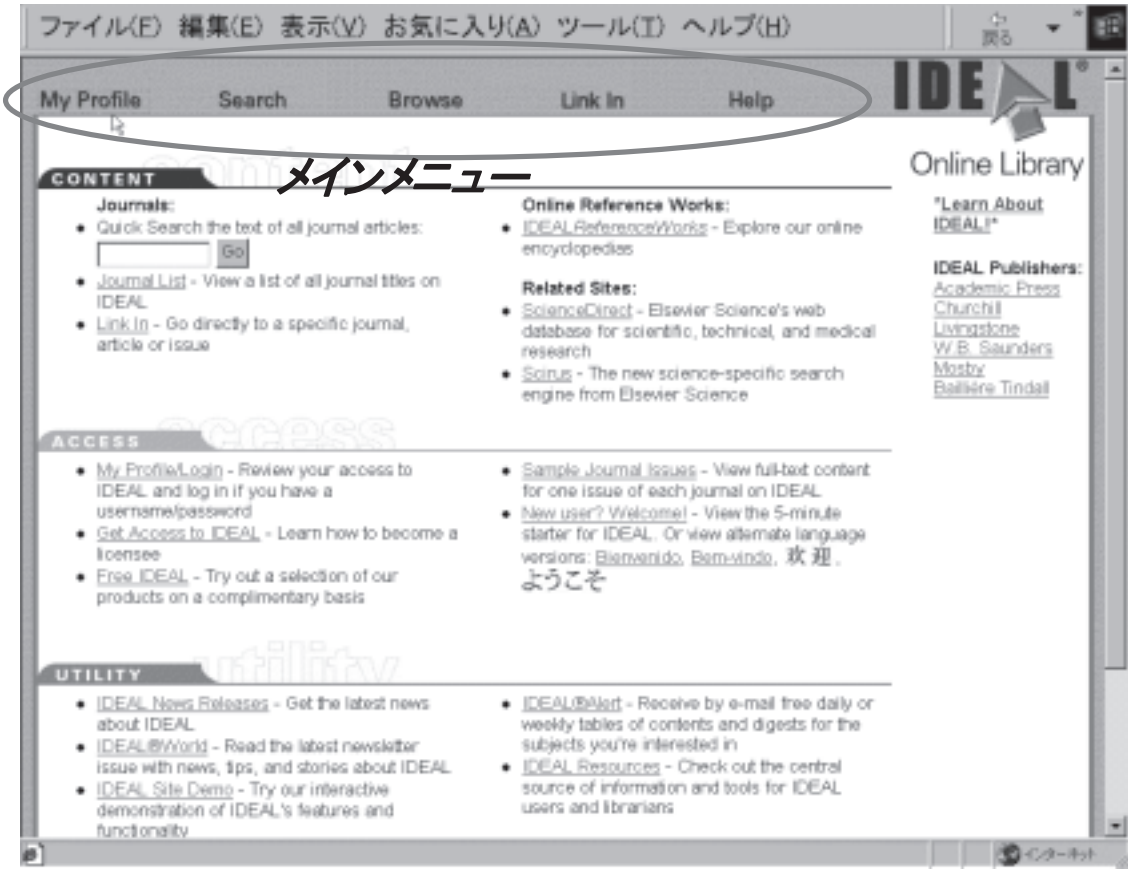




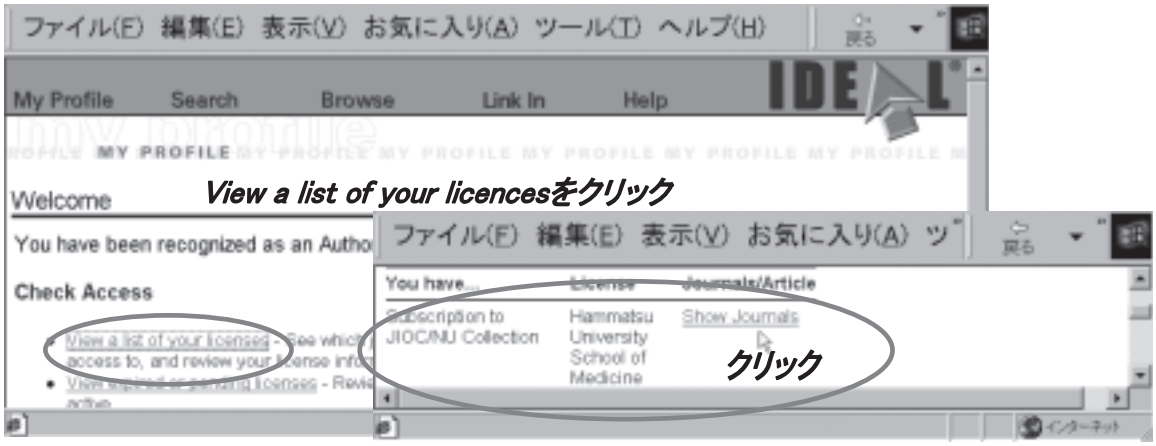
2．IDEAL

Academic Press 社の電子ジャーナルで約 170 誌が閲覧できます。閲覧は、雑誌一覧リストからと検索語による Search から可能です。雑誌印刷前に電子ジャーナルに収載される IDEAL First や CrossRef や IDEAL Alert もあります。

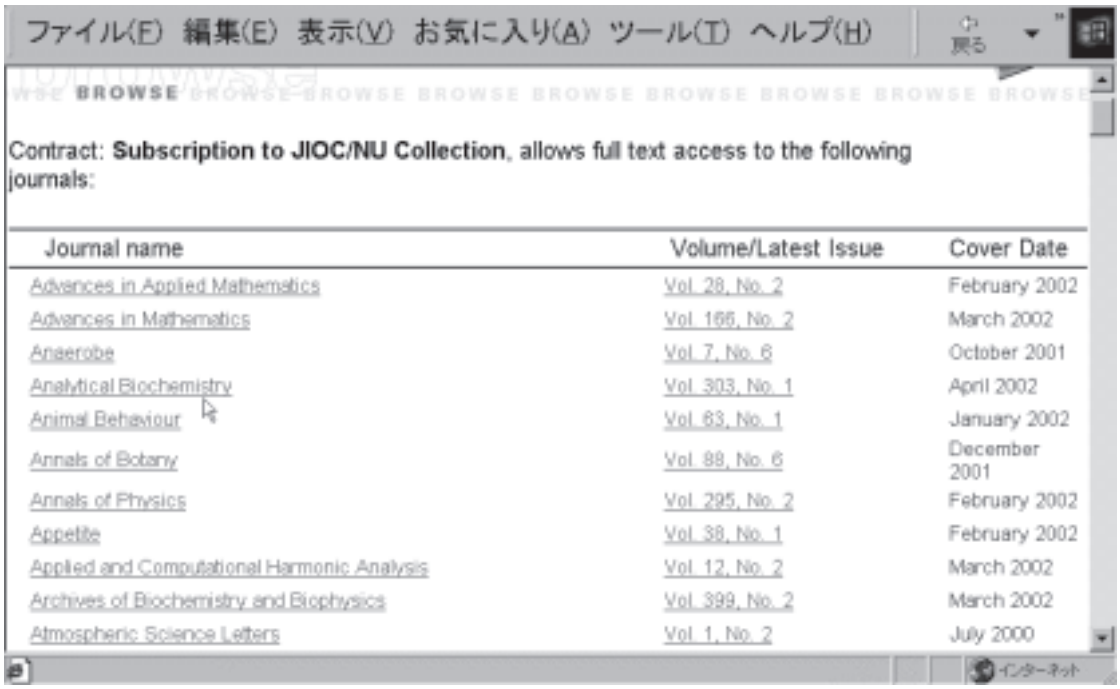
2．1．IDEAL トップページ



2．2．My Profile から full text の雑誌一覧へ



2．3．雑誌一覧リストから選択



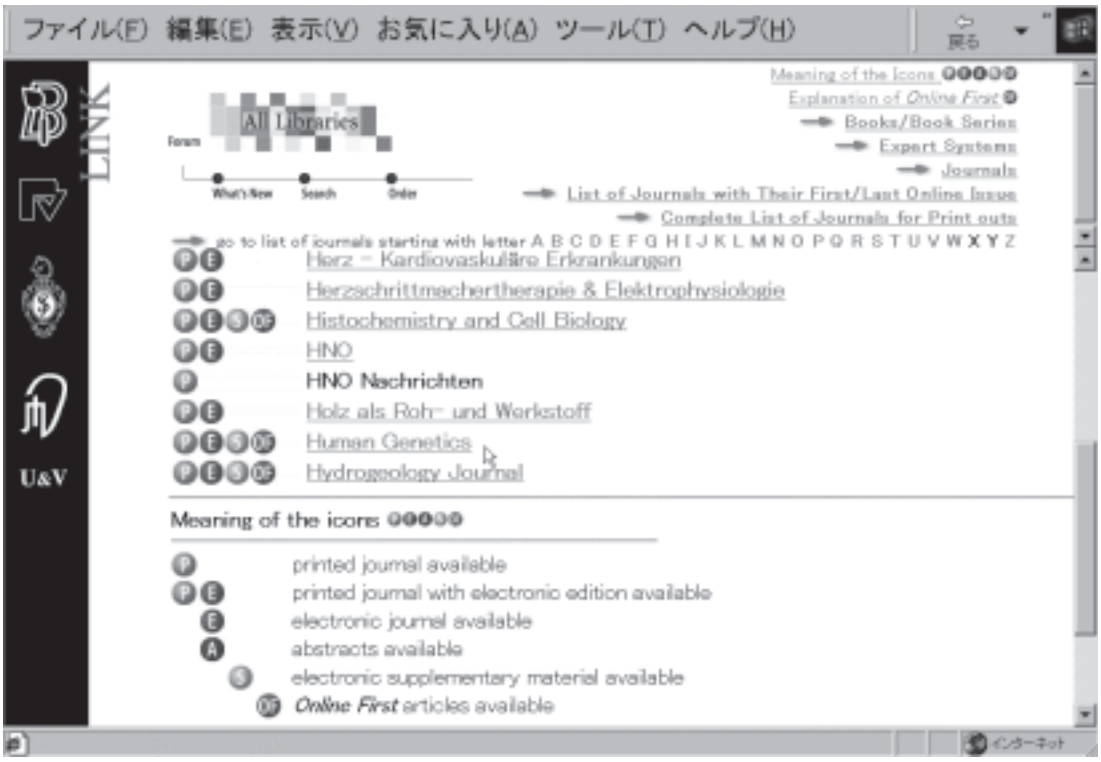
2．4．Search で検索語、雑誌、分野と指定して検索する

３．LINK

３．１．LINK のトップページ

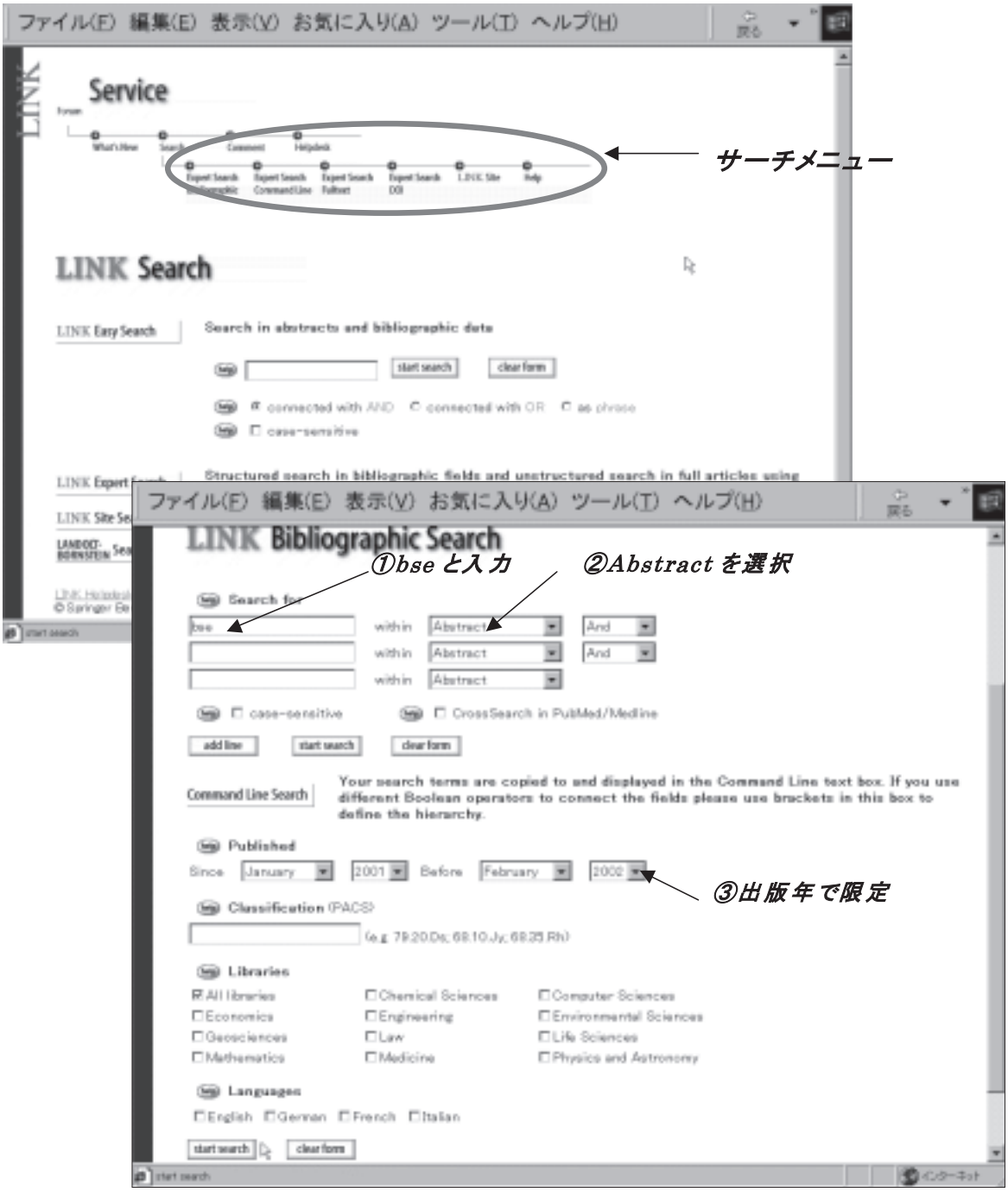
Springer 社の電子ジャーナルで約 430 誌が閲覧できます。閲覧は雑誌一覧リストからと検索語による Search から可能です。冊子印刷より前に電子ジャーナルに収載する Online First や Cross Ref 機能、LINK Alert 機能があります。

３．２．Complete Lists of Titles から雑誌を選択する



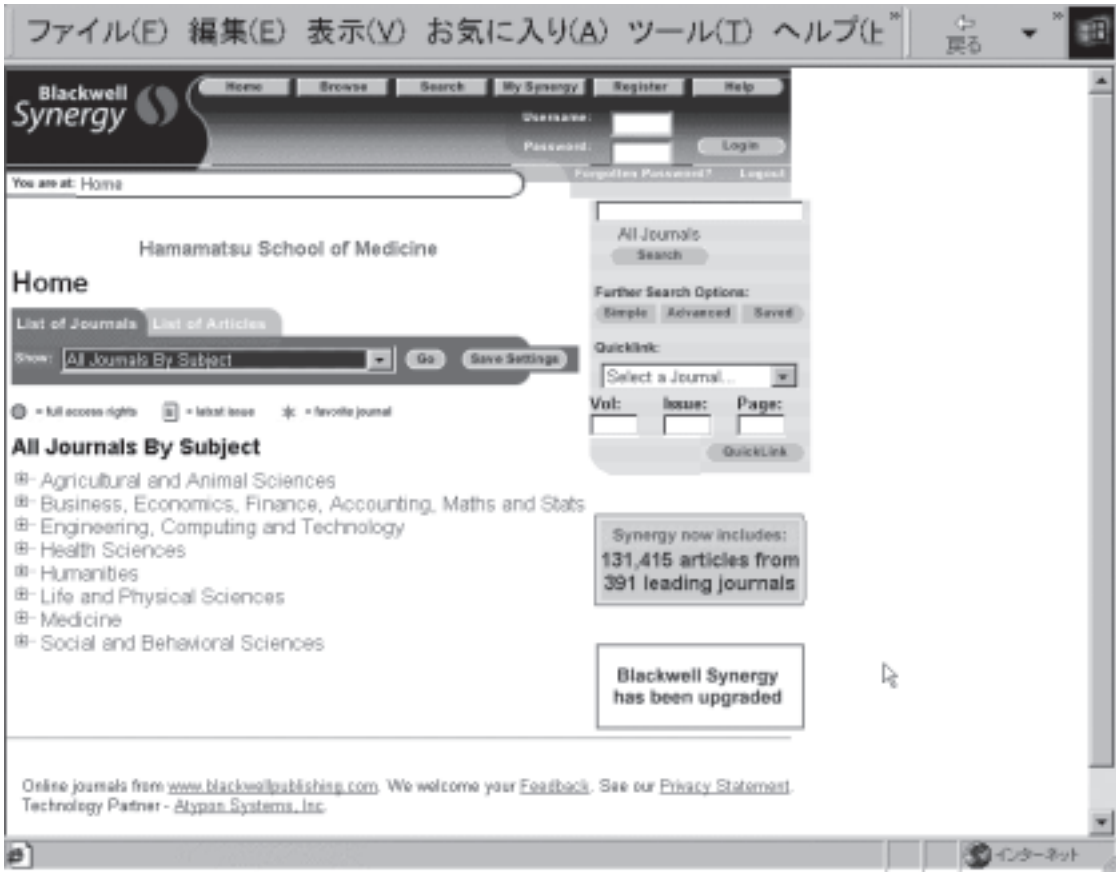
3．3．Search 基本画面

Easy Search, Bibliographic Search, Full Text Search のメニューがあります。



4．Synergy

Blackwell 社の電子ジャーナル約 330 誌が利用できます。



5．ProQuest Medical Library

医学系の電子ジャーナル約 220 誌が閲覧できます。

2002年度新規購入・中止雑誌のお知らせ

Ⅰ．新規購入

［外国雑誌］

1. Acta psychiatrica scandinavica（図書館）
2. Addiction （図書館）
3. American journal of kidney diseases（血液浄化療法部）
4. Archives of general psychiatry（精神神経医学）
5. Archives of pediatrics & adolescent medicine（小児科学）
6. Biochimica et biophysica acta. Molecular and cell biology lipids（図書館）
7. British journal of psychiatry（精神神経医学）
8. Cancer nursing（臨床看護学）
9. Current advances in clinical chemistry（図書館）
10. Fertility and sterility（図書館）
11. Hippocampus（精神神経医学）
12. Human brain mapping（精神神経医学）
13. Journal of psychiatric research（精神神経医学）
14. Neuroimage（精神神経医学）
15. Neuropsychopharmacology（精神神経医学）
16. Pediatrics: American academy of pediatrics（小児科学）
17. Spinal cord（リハビリテーション部）
18. The American journal of psychiatry（精神神経医学）

[国内雑誌]

1. 月刊監査役（図書館）
2. 今日の移植（輸血部コメディカル）
3. 細胞工学（微生物学）
4. 実験医学（微生物学）
5. 旬刊金融法務事情（図書館）
6. 小児科臨床（小児科学）
7. 生命誌 =Biohistory（寄贈）（図書館）
8. 糖尿病と血管（衛生学）
9. 判例タイムズ（図書館）
10. 法学教室（図書館）
11. 保健婦雑誌（地域看護学）

II. 購入中止

［外国雑誌］

1. AAOHN journal （産業看護）
2. Acta psychiatrica scandinavica（精神神経医学）
3. Addiction （精神神経医学）
4. Addiction biology（精神神経医学）
5. Biophysical chemistry（物理学）
6. Current advances in clinical chemistry（臨床検査医学）
7. Journal of cerebral blood flow and metabolism（精神神経医学）
8. Journal of orthopaedic research（図書館）
9. Journal of school health（産業看護）
10. Luminescence（光量子 2）
11. Microscopy research and technique（超微形態実験室）
12. Molecular reproduction and development（図書館）
13. Photochemistry and photobiology（光量子 2）
14. Psychiatry research（精神神経医学）
15. Psychosomatic medicine（精神神経医学）
16. Sleep（精神神経医学）
17. The international journal of eating disorders（精神神経医学）
18. Transplantation（解剖学第 2）
19. Trends in cell biology（図書館）
20. Trends in immunology（解剖学第 2）
21. Trends in neuroscience（図書館）
22. Vox sanguinis. N.S.（輸血部コメディカル）

［国内雑誌］

1. EBM ジャーナル（衛生学）
2. 栄養学レビュー（公衆衛生学）
3. 公法研究（図書館）
4. 私法（図書館）
5. 助成研究（精神神経医学）
6. 精神療法（精神神経医学）
7. 脳と精神の医学（精神神経医学）

トピックス

日曜日も開館しています

平成14年3月24日からサービスの向上を図るため、日曜日の開館日（前記の附属図書館開館日予定参照）を大幅に増やしました。開館時間は、9：00～13：00までです。ただし、夏季及び冬季休みの期間は除きます。土曜日については、従来どおり13：00～17：00の開館です。どうぞご利用ください。

館外貸出しの利用者対象が拡大されました

地域へのサービスの一環として、本学の元職員、卒業生、静岡県医療機関図書室連絡会所属職員等の方まで図書の館外貸出しができるようになりました。手続きについては、カウンターまでお問い合わせください。

Ovid Online をご利用ください

現在、CDサーバーから学内LANで提供しているOvid Medlineが4月からインターネット経由で利用できるOvid Online（Web版）になりました。これによって、最新のデータが学内からいつでもどこでもID登録なしで検索ができます。

新入生に図書館ガイダンスを実施

医学科、看護科それぞれ新入生を対象に図書館ガイダンスを実施しました。今年度は特別利用（24時間利用）のガイダンスを含めた図書館ツアーを取り入れました。同時に効率的な図書館の使い方を学ぶため、図書館ホームページの利用法や例題をもとにOPACの検索実習など演習を中心に行いました。

人　事　異　動

平成14年 3月 31日付	退任	附属図書館長	大木俊夫（教授・英語）
平成14年 4月 1日付	新任	附属図書館長	右藤文彦（教授・生物学）
平成13年12月 28日付	辞職	事務補佐員	岩田葉子
平成14年 4月 1日付	転入	図書課長	濱田和久
		(富山商船高等専門学校会計課長から)	
	転出	名古屋工業大学留学生課長	近藤　正
		(図書課長から)	
	転出	国立女性教育会館情報交流課長	江口愛子
		(目録情報係長から)	
	転入	情報サービス係長	茎田美保子
		(静岡大学附属図書館情報管理課管理運用係長から)	
	配置換	目録情報係長	小濱　進（情報サービス係長から）
		医事課主任	大庭　卓（管理係主任から）
		管理係主任	中谷登喜男（医事課から）

浜松医科大学附属図書館報「ひくまの」No. 42　　2002年4月30日発行
編集委員：茎田美保子、小濱　進、夏目雅代、早川雅代
発行：浜松医科大学附属図書館 〒431-3192 浜松市半田山1丁目20番1号 Tel. 053-435-2171 Fax. 053-435-5140